



北海道大学 低温科学研究所 共同利用研究集会



北海道大学 × SDGs

「環オホーツク陸海結合システムの冠動脈：対馬暖流系の物質循環」

2025 年 7 月 2 日(水) 13:00～17:30、7 月 3 日(木) 9:30～12:00

北海道大学 低温科学研究所 講堂(研究棟新館 3 階)およびオンラインのハイブリッド開催

(アクセスは <https://www2.lowtem.hokudai.ac.jp/about.html#5> 参照)

7 月 2 日(水)13:00～17:30

13:00-13:05 開会挨拶と趣旨説明 木田 新一郎(九大応力研)

●セッション 1 日本海・太平洋

座長：市川 香

13:05-13:25 ○矢部 いつか(東京海洋大)・和川 拓(水研新潟庁舎)・木田 新一郎(九大応力研)・
長井 健容(東京海洋大)

日本海南部における対馬暖流起源の栄養塩とメソスケール構造の関係について

13:30-13:50 ○井桁 庸介・和川 拓・阿部 祥子・永井 平(水研新潟庁舎)・
石川 和雄(水研横浜庁舎)・久賀 みづき(水研長崎庁舎)

隠岐島東方暖水域の発生・減衰の長期傾向と近年の特徴

13:50-14:10 ○Hong-Ryeol Shin (Kongju National U)・Daehyuk Kim (Jeju U)・
Cheol-Ho Kim (ARA Consulting & Technology)・Jae-Hong Moon (Jeju U)

Impact of interannual variation in surface heat flux on the variability of the upper
layer circulation in the East Sea (Sea of Japan)

14:10-14:25 休憩

座長：坂本 圭

14:25-14:45 ○西森 祐太・高槻 丈嘉・磯田 豊(北大院水産)

津軽海峡通過流と日本海表層淡水存在量の季節変化

14:45-15:05 ○高槻 丈嘉・西森 祐太・磯田 豊(北大院水産)

津軽海峡西方で観測されたメソスケール渦流

15:05-15:25 ○Hung-Wei Shu (JAMSTEC)

Subsurface warming in the Bering Sea and its potential impact on North Pacific Intermediate Water in numerical simulation

15:25-15:45 ○Peng Xin・三寺 史夫(北大低温研)・松田 拓郎(北大環境科学院)

Effects of freshwater discharge into the Northeast Pacific from the Alaskan mountains on the subtropical and equatorial ventilated thermocline

15:45-16:00 休憩

●セッション 2 日本海

座長：広瀬 直毅

16:00-16:20 ○有馬 大地(道総研中央水試)

道北日本海の春の栄養塩環境：特にケイ素律速海域の出現について

16:20-16:40 ○山崎 友資・河合 総一郎(東洋食品研究所)

むつ湾と噴火湾のホタテにおける水温変化に応じた遺伝的応答

16:40-17:00 ○山口 忠則(長崎大)・高木 信夫(長崎水試)・大貫 陽平(九大応力研)・
松本浩文(水産大)・広瀬 直毅(九大応力研)

対馬海峡における南西流が与えるスルメイカ産卵回帰への影響

17:00-17:30 総合討論 1

7 月 3 日(木)9:30~12:00

●セッション 3 日本海・オホーツク海・太平洋

座長：遠藤 貴洋

9:30-9:50 ○川口 悠介(北見工大)・矢部 いつか(東京海洋大)・和川 拓(水研新潟庁舎)・
千手 智晴(九大応力研)・乙坂 重嘉(東大 AORI)

日本海における台風起源内部波の伝播特性と対馬暖流の影響

9:50-10:10 ○千手 智晴(九大応力研)・張 勁(富山大)・大塚 進平(富山大)・
酒井 秋絵(大島商船高専)

2024 能登半島地震前後の富山深海長谷内の環境変化

10:10-10:30 ○和川 拓・井桁 庸介・阿部 祥子(水研新潟庁舎)

長期観測資料に基づく中部・東部日本海の低塩化トレンド

10:30-10:45 休憩

座長：黒田 寛

10:45-11:05 ○本田 茉莉子(北大環境科学院)・大島 慶一郎(北大低温研)・
Vigan Mensah(北大低温研)・佐藤 政俊(道総研稚内水試)

過去 40 年間に於けるオホーツク海南部の昇温トレンドと塩分変動

11:05-11:25 ○大島 慶一郎(北大低温研)・吉川 裕(京大理)・久賀 みづき(水研新潟庁舎)・
深町 康(北大北極域センター)

宗谷暖流と対馬暖流のコヒーレントな亜慣性変動

11:25-11:45 木田 新一郎(九大応力研)

黒潮大蛇行と続流北偏の関係性について

11:45-12:00 総合討論 2

<共同研究計画立案打ち合わせ>

A. 7月2日(水)10:00-12:00 講堂

B. 7月3日(木)13:30-17:00 講堂

<オンラインで参加される方へのお願い>

・事前にご連絡いただいた方には、別途、接続情報をメールでお知らせします。

・接続情報がお知りになりたい方は、nakamura[at]lowtem.hokudai.ac.jp にお問い合わせください。直前や当日にご連絡いただいた場合、すぐに対応できない可能性もあります。余裕をもってご連絡いただくと助かります。接続情報はウェブサイトやメーリングリストでは公開しません。

・ノイズやハウリングを防ぐため、発言時以外はマイクのミュートをお願いします。